



Time:13:30時点

※前回報：9月20日報 Vol:23

統括部 企画統括課

今週のTOPIC

OPECプラスは10月5日の会合において日量100万バレル減産合意に向け協議を開始

■ [10月CP] プロパン：\$590 (前月比▲\$60)、ブタン：\$560 (前月比▲\$70) ■ [9月MB平均]：\$518 (前月比▲\$54)

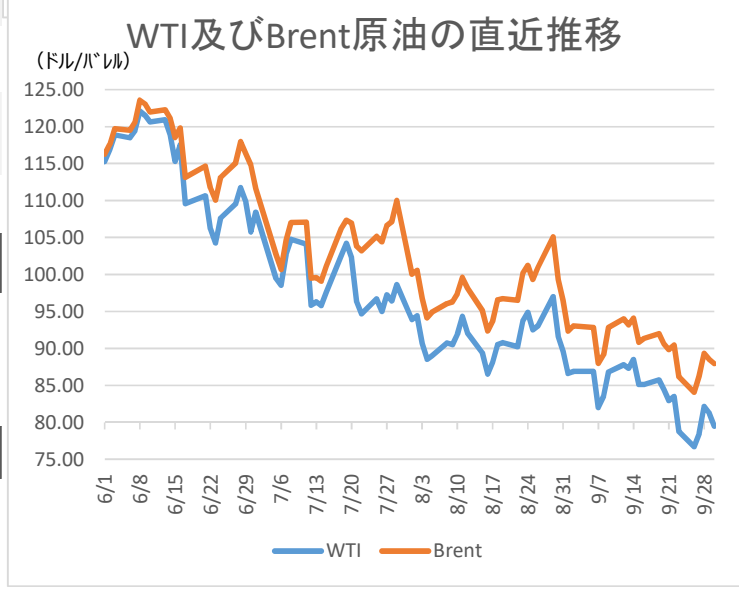
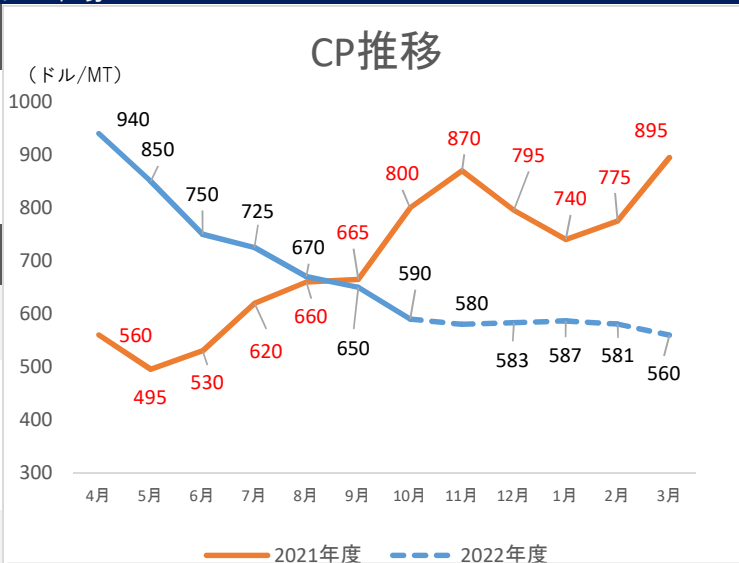
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回
NY/WTI (11月)	79.49
北海Brent (11月)	87.96

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比				
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比	
CP 11月	580	▲60	75%	▲5%	
MB 10月	480	▲61			
プロパン 12月	1月	2月	3月	4月	
CP先物	583	587	581	560	536
プロパン 11月	12月	1月	2月	3月	
MB見通し	479	477	463	451	442

外航フレート (USD/MT)	9/30時点			
中東-日本	81.5			
米国-日本 (パナマ運河経由)	133.5			
為替/TTS	10月予測	9月	8月	7月
USD/円				
20日	145.66	141.57	135.83	137.42
末日	145.81	144.09	136.24	137.79

LPG元売り10月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ：▲1,890	▲2,880
ENEOSグローブ	改定レンジ：▲900	▲1,900
アストモスエネルギー	改定レンジ：▲500	▲1,600
ジクシス	改定レンジ：▲800	▲1,800



マーケット概況		今回	今回
NYダウ (US \$)	28,725.51	TOPIX (円)	1,839.47
S&P500 (US \$)	3,585.62	金 (Gold) 先物 (US \$)	1,672.40
米国債券10年利回り (%)	3.788	VIX恐怖指数 (%)	31.62
日経平均 (円)	26,111.48		

当レポートの内容は伊藤忠エネクス(株)ホームライフ部門 統括部/企画統括課の発行日における見解を記したものであり、その正確性、完全性を保証したものではありません。また本レポートの無断掲載・転送・改変を禁じます。

今週のTOPIC

OPECプラスは10月5日の会合において日量100万バレル減産合意に向け協議を開始

原油概況

★米国追加利上げ実施による景気減速懸念によりWTIは\$70台に下落

影響度

強気・
上昇要因



- ① 米国エネルギー情報局は原油在庫を前週比21.5万バレル減少と発表
- ② OPECプラス8月日量産油量は目標比▲358万バレルと過去最大の未達
- ③ サハリン1 今期石油生産量は420万トン/年と計画比半分以下の予測

弱気・
下降要因



- ① 米国連邦準備理事会がインフレ抑制に向け0.75%の大幅利上げ実施
- ② OPEC9月日量産油量は2,981万バレルと2年ぶりの高水準
- ③ 米国ドルが約20年ぶりの高値となり原油価格下落に影響

LPガス概況

★原油価格下落と景気減速懸念によりCPは\$500台に下落

(強気)

中国がプロピレン増産の為、プラント稼働率を上げプロパン輸入拡大

(弱気)

- ① 欧米追加利上げによる景気減速懸念により需要減少予測
- ② 米国プロパン在庫は輸出減少で前週比14万トン(2.0%)増加

「日本気象協会：今月の気温経過確率」

【10/1～7】

平年より高い確率が50～80%、平年並みの確率が10～30%、平年より低い確率が10～20%

【10/8～14】

平年より高い確率が40～50%、平年並みの確率が30～40%、平年より低い確率が20%

【10/15～30】

平年より高い確率が40～50%、平年並みの確率が30～40%、平年より低い確率が20%